

## 菊 地 眞

昭和44年 慶応義塾大学工学部 電気工学科卒業

昭和49年 慶応義塾大学大学院 工学研究科博士課程修了（工学博士）

職 歴 昭和47年 東京女子医科大学 医用工学研究施設 助手  
昭和51年 東京女子医科大学 医用工学研究施設 講師  
昭和55年 防衛医科大学校 医用電子工学講座 教授（平成18年4月医用工学講座に改称）  
平成15年 防衛医科大学校防衛医学研究センター・センター長  
平成19年 防衛医科大学校副校長（教育担当）、現在に至る。

研究分野 バイオ光技術、医用レーザー、ハイパーサーミアなど物理エネルギーを用いた診断／治療ME技術を中心として、再生組織工学、ナノテクノロジー医学応用研究など。さらに、医療電磁環境（EMC）や高齢者支援福祉技術の研究に従事。

国内学会 日本ハイパーサーミア学会前会長・前監事、日本生体医工学会（旧日本ME学会）前副会長・現監事、日本医療機器学会（旧日本医科器械学会）理事、日本レーザー医学会現理事長、日本分子イメージング学会現監事、日本生活支援工学会前副会長、日本再生医療学会評議員、日本ライフサポート学会評議員など多数。

国際学会 国際医用物理・医用生体工学連合（IUPE SM）現副会長、国際医用生体工学連盟（IFMBE）前会長・前理事、国際ハイパーサーミア学会前副会長・前理事、米国電子通信学会・医用生体工学ソサエティ（IEEE・EMBS）前東京支部長、同Region10（アジア地域）前代表。

受 賞 昭和60年度 英国電気学会 Kelvin 論文賞  
平成 6年度 埼玉県医師会医学奨励賞  
平成10年度 日本医科器械学会論文賞  
平成11年度 通商産業大臣賞（標準化功労）  
平成13年度 米国脳放射線学会 MAGNACUM LAUBE CITATION 賞  
平成14年度 日本医科器械学会著述特別賞  
平成14年度 第26回日本医学会総会特別講演  
平成17年度 日本レーザー医学会総会賞など多数。

委 員 等 日本工業標準調査会（JIS）標準部会委員、同標準部会医療用具技術専門委員会委員長、大学評価・学位授与機構国立大学教育研究評価委員会専門委員、内閣府「先端医療開発特区」審査委員会委員、新エネルギー産業技術総合開発機構（NEDO）審議委員会委員、医療技術産業戦略コンソーシアム戦略会議前委員、医療機器センター理事、厚生労働科学研究費補助金・ナノメディシン研究事業、活動領域拡張医療機器開発研究、医工連携研究推進基盤研究事業、基礎研究成果の臨床応用推進研究事業、臨床研究基盤整備推進研究事業の評価委員会委員、内閣府「健康研究推進会議」アドバイザー、内閣府「先端医療開発特区」審査委員、経済産業省「医療産業研究会」委員、総合科学技術会議「革新的技術推進」アドバイザー、産業技術総合研究所・人間福祉医工学研究部門前外部評価委員、医薬品医療機器総合機構専門委員など多数。